

平成26年第2回潟上市議会定例会会議録（4日目）

○開 議 平成26年 6月24日 午前10:00

○閉 会 午前11:57

○出席議員（20名）

1番 鑑 仁 志	2番 堀 井 克 見	3番 佐々木 嘉 一
4番 小 林 悟	5番 澤 井 昭二郎	6番 藤 原 幸 雄
7番 佐 藤 敏 雄	8番 藤 原 典 男	9番 西 村 武
10番 千 田 正 英	11番 戸 田 俊 樹	12番 菅 原 理恵子
13番 中 川 光 博	14番 佐 藤 義 久	15番 児 玉 春 雄
16番 大 谷 貞 廣	17番 伊 藤 正 吉	18番 菅 原 久 和
19番 鈴 木 斌次郎	20番 伊 藤 榮 悦	

○欠席議員（0名）

○説明のための出席者

市 長 石 川 光 男	副 市 長 鑑 利 行
教 育 長 肥 田 野 耕 二	総 務 部 長 幸 村 公 明 兼新庁舎建設室長
市民生活部長 藤 原 貞 雄	福祉保健部長 鈴 木 司
産業建設部長 児 玉 俊 幸	水道局長 鈴 木 利 美
教育部長 兼教育総務課長 菅 原 一	会計管理者 川 上 護
農業委員会事務局長 根 一	生活環境課長 (部長待遇) 関 谷 良 広
総 務 課 長 小 玉 優 子	企画政策課長 栗 山 隆 昌
財 政 課 長 菅 原 剛	

○議会事務局職員出席者

議会事務局長 伊 藤 清 孝	議会事務局次長 鈴 木 整
----------------	---------------

平成26年第2回潟上市議会定例会日程表（第4号）

平成26年6月24日（4日目）午前10時開議

会議並びに議事日程

- 日程第 1 議案第34号 潟上市農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例（案）について
- 日程第 2 議案第37号 平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について
- 日程第 3 議案第38号 平成26年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について
- 日程第 4 議案第39号 平成26年度潟上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（案）について
- 日程第 5 議案第40号 平成26年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について
- 日程第 6 議案第41号 平成26年度潟上市下水道事業特別会計補正予算（第1号）（案）について
- 日程第 7 議案第42号 平成26年度潟上市水道事業会計補正予算（第1号）（案）について
- 日程第 8 陳情第 1号 妹川浜生活改善センターの全面改築についての陳情書
- 日程第 9 陳情第10号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書
- 日程第10 陳情第11号 出戸地区コミュニティセンター健康ホール建設について
- 日程第11 潟上市農業委員会委員の推薦の再議について
- 日程第12 議員派遣の件について

午前10時00分 開議

○議長（伊藤榮悦） おはようございます。

傍聴者の皆さん、朝早くからご苦労様です。

ただいまの出席議員は20名であります。

定足数に達しておりますので、これから平成26年第2回潟上市議会定例会を開催します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりです。

なお、開会前に議会運営委員会を開き、市長から提出されました潟上市農業委員会委員の推薦の再議について協議したところ、日程第11として取り扱うことに致しましたので、ご報告致します。

【日程第1、議案第34号 潟上市農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例（案）について から 日程第10、陳情第11号 出戸地区コミュニティセンター健康ホール建設についてまで】

○議長（伊藤榮悦） 日程第1、議案第34号、潟上市農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例（案）についてから日程第10、陳情第11号、出戸地区コミュニティセンター健康ホール建設についてまでを一括議題とします。

各常任委員会に付託されました議案等の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

なお、各委員長報告の後、条例（案）及び陳情については、議案ごとに採決まで行いますが、平成26年度各会計補正予算（案）については質疑までとし、委員長報告が全て終了後に討論、採決を行います。

報告の順序は、総務文教常任委員長、社会厚生常任委員長、産業建設常任委員長の順に行います。

最初に、総務文教常任委員長の報告を求めます。16番大谷貞廣総務文教常任委員長。

【総務文教常任委員長の報告】

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 皆さん、おはようございます。

平成26年第2回定例会で本委員会に付託された議案について、会議規則第102条の規定により報告します。

1. 審査年月日 平成26年6月16日

2. 出席委員 堀井克見、佐々木嘉一、佐藤敏雄、西村 武、千田正英、
鈴木斌次郎、大谷貞廣

3. 説明当局 副市長、教育長、総務部長、教育部長、会計管理者、
議会事務局長、各関係課長

4. 書記 会計課 鑑 孝子

5. 審査の経過と結果

付託された陳情についての現場視察

- ・陳情第1号関係 妹川浜生活改善センター
- ・陳情第11号関係 出戸地区コミュニティセンター

議案第37号 平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9,640万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ189億5,640万円とするものです。

第3表地方債の補正は、道路整備事業の限度額1億2,710万円を3億570万円に増額し、災害復旧事業は補正前の限度額540万円を620万円に増額するものです。

歳入の主なものについて申し上げます。

13款2項1目民生費国庫補助金のうち、保育緊急確保事業費補助金683万2,000円は、新たに創設されたものです。補助率は3分の1となっております。

委員から、保育緊急確保事業は、待機児童解消にかかわる事業を含むものかとの質問があり、当局からは、入所待機解消にかかわる事業は含まれていないとの回答がありました。

14款2項3目衛生費県補助金980万6,000円は、公共施設再生可能エネルギー等導入事業費補助金で、秋田県再生可能エネルギー等導入推進臨時対策基金を活用し、市内の避難場所5カ所にLED街灯9基を設置するもので、補助率は10分の10です。

18款1項1目繰越金は、9,583万1,000円で、前年度繰越金です。

19款5項5目雑入475万7,000円のうち、市有建物災害共済金225万7,000円の主なものは、有線放送設備の落雷被害分です。

自治総合センター助成金250万円は、一般コミュニティ助成事業に対する助成金です。

20款1項5目土木債は、1億7,860万円の追加で、道路整備事業債、合併特例債です。歳出の主なものについて申し上げます。

各款にわたる人件費の補正は、4月1日付けの職員126人の人事異動に伴うものです。

2款1項10目自治振興費は、自治会活動推進費補助金250万円が主なもので、追分自治会館へテーブル、折り畳み椅子、除雪機、草刈機等の備品を購入するものです。

2款1項16目市役所庁舎整備事業費のうち、現庁舎等利活用計画策定支援業務委託料91万2,000円は、現庁舎の利活用計画を策定するにあたり、現庁舎改修に伴う事業費の積算等を委託するものです。

10款6項1目社会教育総務費のうち、芸術文化振興補助金100万円は、潟上市名誉市民である中村征夫氏のフォトギャラリーブルーホールにおいて実施される企画展やイベントに対して支援するものです。

10款7項2目体育振興費は、秋田25市町村対抗駅伝「ふるさとあきたラン」の負担金18万円と参加補助金45万円です。

委員からは、チーム編成や出場選手の選考等について質問があり、当局からは、基本的に公募及び中学生は記録会の成績などを参考に選考基準要項（案）を作成し、選考するとの説明がありました。

なお、駅伝大会は9月28日、日曜、秋田市八橋陸上競技場をスタートし、32.5km、9区間で実施されるということです。

本案は、全会一致で、原案どおり可決すべきものと決しました。

陳情第1号、妹川浜生活改善センターの全面改築についての陳情書。

本陳情は、前回からの継続審査であり、地域住民が納得できる形で、できるだけ早い時期に結論を出す必要があるが、飯田川地区の公共施設の利活用をあわせ総合的に判断する必要があります。

委員の中では、採択と継続審査に意見が分かれ、採決の結果、賛成多数により継続審査するものと決しました。

陳情第10号、少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書。

本陳情は、願意妥当と認め、全会一致で採択すべきものと決しました。

陳情第11号、出戸地区コミュニティセンター健康ホール建設について。

出戸地区コミュニティセンターに関係した陳情は、25年度12月定例会で審査され、継続審査の後、議会議員の改選に伴い審議未了となった経緯があります。

本陳情は、前回と内容が変わっており、当委員会では改めて慎重に審査致しましたが、余りに計画が大きすぎることで、地域コミュニティや自治組織の枠組みの見直し、総合

型スポーツクラブの拠点施設としての施設のあり方等、多くの課題があります。

委員の中では、不採択と継続審査に意見が分かれ、採決の結果、賛成多数で継続審査と決しました。

以上、総務文教常任委員会の報告とします。

○議長（伊藤榮悦） これで総務文教常任委員長の報告を終わります。

ただいま委員長から報告のありました議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。はい、12番。

○12番（菅原理恵子） 委員長、お疲れさまです。

すいません、保育緊急確保事業費補助金で待機児童解消にかかわる事業のほか、質疑がありましたでしょうか。ありましたら教えていただきたいと思います。ほかにどのような内容があったのか。宜しくお願いします。

○議長（伊藤榮悦） はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） お答えします。

ほかにはありませんでした。この補助事業というやつは、地域子育て支援拠点事業、乳児家庭全戸訪問事業、子育て短期支援事業、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業と5つの事業に充当するものでございます。

○議長（伊藤榮悦） ほかにありませんか。はい、11番。

○11番（戸田俊樹） 委員長、どうもご苦労様です。

委員長報告の中に各款にわたる人件費の補正は、4月1日付けの職員126人の人事異動に伴うものと、こういう記載がありますけれども、これに伴って人件費の増額はというふうに推移していったか、その辺の経緯と、それから共済組合費の負担金がどの程度総額で上がったのか、なおその裏付けなるものは、どういうものであったか、その辺の審議内容についてご報告いただければありがたいです。

○議長（伊藤榮悦） はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 各項目にわたって人件費の補正がありましたけれども、126人が異動となっております、今回の6月補正で人件費の組み替えを行っています。これによって補正額は一般会計、特別会計、合わせて1,604万8,000円の増となって、所管課でそれぞれ補正計画をしておるものでございます。

○議長（伊藤榮悦） 16番、共済組合の方はいかがですか。はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 26年度の共済組合負担金の率の引き上げについてで

すけども、追加費用については率の引き上げがあり、それによって全職員の共済費が761万3,000円の増で、手当、異動に伴う通勤費等、手当の変更を合わせて595万7,000円の増であります。人件費は最終的に先ほど申しあげました1,604万8,000円の増額補正となっております。

○議長（伊藤榮悦） よろしいですか。はい、4番。

○4番（小林 悟） 委員長、どうもご苦労様でございます。

10款6項1目の芸術文化振興補助金100万円の件でありますけれども、今回、国民文化祭のためにこれが出てきたのか、そしてこのお金の中身と、そして今後継続されるのか、その辺の話をちょっとお知らせください。

○議長（伊藤榮悦） 16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 今回の100万円は国文祭のものでありますけれども、今後、本市の芸術文化の振興と地域の活性化に寄与するものと継続していきたいと、そういうことでございます。

○議長（伊藤榮悦） 今後も継続していくということですか、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 100万は今回だけのもので、今年度の交付される単年度の補助金かということでもありますんですけども、継続していきたいと考えております。要するに、今後とも本市の芸術文化の振興と地域の活性化に寄与することを目的に、継続していきたいと、そういうことでございます。

（「100万円の内容は」の声あり）

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 100万円の内容は、ちょっとそこまでは、はい。

○議長（伊藤榮悦） はい、4番。

○4番（小林 悟） わかりましたけども、この100万円という金額が毎年じゃあ同じ金額で、この後も補助金として対象になるのかということをお聞きしたいと思っております。

○議長（伊藤榮悦） はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） ブルーホールにおいて実施される企画やイベントに対することは考えておりますと、そういうことでございます。

○議長（伊藤榮悦） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） なしと認め、これで質疑を終わります。

次に、陳情第1号、妹川浜生活改善センターの全面改築についての陳情書の質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(伊藤榮悦) 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(伊藤榮悦) 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから陳情第1号を採決します。この陳情に対する委員長の報告は継続審査です。この陳情は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(伊藤榮悦) 起立全員です。したがって、陳情第1号は、委員長の報告のとおり継続審査することに決定しました。

陳情第10号、少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書の質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(伊藤榮悦) 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(伊藤榮悦) 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから陳情第10号を採決します。この陳情に対する委員長の報告は採択です。この陳情は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(伊藤榮悦) 起立全員です。したがって、陳情第10号は、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

陳情第11号、出戸地区コミュニティセンター健康ホール建設について質疑を行います。質疑ありませんか。はい、8番。

○8番(藤原典男) 採決の結果ということになっておりますけれども、委員の中には不採択と、それから継続審議という意見があったということで、それぞれどのようなご意見があったのか、そこら辺をお聞きしたいと思います。

○議長（伊藤榮悦） 16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） ここに出戸地区云々と、継続審査と否決なつたと。このところをよくお読みになっていただければわかるんでないかなと思っております。よろしく申し上げます。私、中立の立場にいるもんですから、余りまたああだこうだとも言われないうことなんですけども、質問されたことに関しては、この中にまとめてありますので、それをよくご理解していただければありがたいなと思っております。

○議長（伊藤榮悦） ほかにありませんか。はい、6番。

○6番（藤原幸雄） どうも委員長ご苦労さんです。

私もこのいわゆる今回は継続と、賛成と、継続、賛成でございますけれども、不採択という委員もあつたように書かれております。このことは委員長報告にもありましたように、昨年12月議会でもこの内容が出ておりますけれども、ここにも書いてありますように、非常に前よりこの大きないわゆる内容でございますし、それから、場所もですね、いわゆる向かいのことぶき荘に近くという内容でございますけれども、この辺のところも委員会でいろいろご意見があつたと思いますが、この内容について、委員長は中立だと言うけれども、その内容についてはやっぱり報告をすべきと、このように思いますので、ひとつ宜しく申し上げます。

○議長（伊藤榮悦） はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） 先回は、要するに12月の議会議員の改選に伴って、これは廃案という形になつたはずだと思って理解しております。

この出戸地域のコミセンというやつは、いわゆる当初、俺またこう言えば中立でねって言われるかもしれないけども、私が出戸へ拠点を求めてきたのは47年ころです。そのころは、あのぐらゐの設備で十分間に合つておりました。それが要するに出戸・追分地区を兼ねた人口増とともに…

（「質問に答えれ」の声あり）

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） だから、今、質問、今じっくり答えますので、その中にいて十分考えてください。

（「審査の内容を聞いているんだ」の声あり）

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） だから審査はこのとおり、書いたとおりでございます。まとめて書いておりますので。

○議長（伊藤榮悦） 私語を慎んでください。

はい、6番。

○6番（藤原幸雄） 今の大谷委員長が、もっとう答弁しようとしたようですが、何かこう話が途中で切れたように感じます。と言いますのは、先ほど委員長報告では、出戸方面ということであれば、それは私も納得しますけれども、出戸・追分方面というように私は聞こえたわけでございますが、今回は出戸、追分も含まれているものですか。ひとつお願いします。

○議長（伊藤榮悦） はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） あえて今私は、これ言えばまた私語になりますので、中立でないと言われるかもしれないけども、これやっぱり経緯、歴史の経緯だすな。どうしても追分方面の高等学校、中学校、中学校の設備というやつは限定されます。高等学校っていうやつも限定されるんですけども、やっぱり施設の利用等々ありまして、どうしても自治会館とかああいうところにスポーツ選手が入ってくるわけです。そうすれば、そのしわ寄せが出戸地区の方に来るから、あえて今、追分という方を使ったわけなんです。そういうような歴史的な背景があるんですよ。当然ながら今、出戸っていう、こここのところに書いてありますんですけども、これからの地域コミュニティの枠組みというやつを十分先取りして考えなければいけないよと、そういうようなお話もした結果、計画そのものもかなりのものになるから不採択、継続と、そういうことで継続にしたわけなんです。もうちょっと、もう少し深く検討といいますか、審議さねばいけないと、そういうことで継続にしたわけでございます。まだ納得いかねかもしれないけども。

○議長（伊藤榮悦） はい、どうぞ。

○6番（藤原幸雄） 委員長、どうもご苦労さん。

何回も聞いて申しわけございません。ここにね、いわゆる賛成と、いわゆる採択と継続というこの大きな分かれ目がございますけれども、不採択にした方々は、規模が余り大きいので、やっぱりこれがいわゆる不採択にすべきでないかなというふうな私はニュアンスを持っております。一方また、採択という方々は、どのようなご意見があつての採択なのか、その分かれ目の内容がですね…

○議長（伊藤榮悦） 継続ということですね。

○6番（藤原幸雄） いや、継続ということでございますけれども、その継続と不採択の内容ですね、余りまだ鮮明になっておりませんので、そこひとつわかりやすく、ひとつお願いします。

○議長（伊藤榮悦） はい、16番。

○総務文教常任委員長（大谷貞廣） そこを鮮明にせえというから、まずこのところは拠点であって、避難場所でもあるし、今の総合型スポーツクラブ、拠点でなければできないよと、これは日体協からの指導なんです。当然、県体協からも指導されています。そういういろいろなものが絡んでおるので、今後の今の施設では古しいし、ちょっと規模が小さいし、そういうものが絡んでいるもんだから賛成と、要するに規模が大きいから不採択だよと、こういう、賛成というか継続さねばいけねっていうやつは、今、先に言った方の方でございまして、そこを十分ご理解していただければいいなと思っております。

○議長（伊藤榮悦） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから陳情第11号を採決します。この陳情に対する委員長の報告は継続審査です。この陳情は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、陳情第11号は、委員長の報告のとおり継続審査することに決定しました。

次に、社会厚生常任委員長の報告を求めます。1番 鑑 仁志社会厚生常任委員長。

【社会厚生常任委員長の報告】

○社会厚生常任委員長（鑑 仁志） 平成26年第2回定例会で社会厚生常任委員会に付託された議案について、会議規則第102条の規定により報告致します。

1. 審査年月日 平成26年6月16日

2. 出席委員 澤井昭二郎、戸田俊樹、伊藤正吉、菅原久和、伊藤榮悦、鑑仁志

3. 説明当局 市民生活部長、福祉保健部長兼福祉事務所長、
部長待遇兼生活環境課長、各関係課長

4. 書 記 市民生活部市民課 齊藤栄子

5. 審査の経過と結果

議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について説明致します。

歳入の主なものについて申し上げます。

13款2項1目民生費国庫補助金のうち129万6,000円は、臨時福祉給付費補助金です。

歳出の主なものについて申し上げます。

2款1項15目有線放送事業費195万7,000円は、3月16日発生の雷被害による修繕料です。

委員からは、修繕の内容について質問があり、有線本部の無停電装置の基板と外部スピーカー3カ所の修繕との回答がありました。

3款1項2目障害福祉費186万6,000円は、障害福祉業務管理システム改修委託料です。

9款1項2目災害対策費980万7,000円は、秋田県再生可能エネルギー等導入推進臨時対策事業で、未設置の津波避難場所5カ所に9基ソーラー街路灯を設置するものです。

本案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第38号、平成26年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ77万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ39億5,690万円とするものです。

これは人事異動に伴う職員人件費の増額です。

本案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第39号、平成26年度潟上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（案）について。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億7,337万2,000円とするものであります。

これは職員の人件費の増額です。

本案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第40号、平成26年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について。

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,568万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ32億9,675万8,000円とするものです。

これも人事異動に伴う職員の人件費の増額です。

本案は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、社会厚生常任委員会の報告と致します。

○議長（伊藤榮悦） これで社会厚生常任委員長の報告を終わります。

ただいま委員長から報告のありました議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

次に、議案第38号、平成26年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

次に、議案第39号、平成26年度潟上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

次に、議案第40号、平成26年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

次に、産業建設常任委員長の報告を求めます。13番中川光博産業建設常任委員長。

【産業建設常任委員長の報告】

○産業建設常任委員長（中川光博） 平成26年第2回定例会で本委員会に付託された議案について、会議規則第102条の規定により報告します。

1. 審査年月日 平成26年6月16日
2. 出席委員 小林 悟、藤原幸雄、藤原典男、佐藤義久、児玉春雄、菅原理恵子、
中川光博
3. 説明当局 産業建設部長、水道局長、農業委員会事務局長、各関係課長
4. 書 記 産業建設部産業課 谷 広秋
5. 審査の経過と結果

議案第34号、潟上市農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改

正する条例（案）について。

本条例は、農業委員会等に関する法律第12条第1号並びに農業委員会等に関する法律施行規則第8条第3号の規定に基づき、関係土地改良区の協議により選任委員となる地区を統一選挙ごとに輪番制にすることとしているため、条例の関係部分を改正するものです。

施行日は、平成26年7月20日で、現委員の任期は平成26年7月19日までです。

本案は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について。

歳入について申し上げます。

14款2項4目農林水産業費県補助金50万円は、農業法人経営発展支援事業費補助金で、1法人設立の支援に対するものです。

歳出の主なものについて申し上げます。

6款1項4目農地費は2,878万2,000円の増額で、主なものは、多面的機能支払交付金事業費負担金で、農地・水保全管理支払交付金事業からの制度改正に伴うもので、以前からの継続が7組織、新規が7組織の14組織に対する負担金です。

委員からは、多面的機能支払交付金への制度変更に伴う今後の指導方法と活動区域数について質問があり、当局から、指導方法については土地改良区と連携しながら行い、地区数については土地改良区に属さない地区もあるので、今後増える可能性もあるとの回答でした。

7款1項2目観光費は820万9,000円の増額で、天王ふれあい交流センターの浴室換気設備更新、露天風呂配管更新、管内床張り替えによる修繕料と会議・宴会等で使用する椅子・テーブル等の備品購入費で、源泉復旧に伴うリニューアルオープンにあわせて実施するものです。

委員からは、配管更新の詳細と温泉井戸の掘削結果について質問があり、当局から、配管更新については和風露天風呂の配管閉塞により湯量が不足し、湯温が上がらないため更新するもので、掘削結果については、深度は1,000メートルまで到達し、温泉の汲み上げは500メートルから1,000メートルの間の24地点から、ストレーナーによる汲み上げ、成分については現在分析中で、湯温は約32度Cとの回答がありました。

8款2項1目道路維持費は764万7,000円の増額で、上出戸地区浸透柵型柵の腐食による改修工事です。

8款2項2目道路新設改良費は1億9,530万円の増額で、主なものは新庁舎周辺道路整備事業にかかわる追分下出戸線及び新庁舎外周道路改修工事1億2,600万円と新庁舎周辺道路整備事業、市単独道路改修工事に伴う道路用地購入費6,730万円です。

委員からは、公有財産購入費の購入単価について質問があり、当局から、新庁舎建設にかかわる用地鑑定を基本として地目ごとに算出しているとの回答がありました。

本案は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

議案第41号、平成26年度潟上市下水道事業特別会計補正予算（第1号）（案）について。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ667万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億9,361万3,000円とするもので、人事異動に伴う職員人件費です。

本案は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

議案第42号、平成26年度潟上市水道事業会計補正予算（第1号）（案）について。

収益的収入は133万1,000円の増額で、主なものは下虻川街道上一本木地区消火栓設置工事受託収入132万4,000円です。

収益的支出は540万6,000円の減額で、主なものは人事異動に伴う職員人件費です。

本案は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、産業建設常任委員会の報告とします。

○議長（伊藤榮悦） これで産業建設常任委員長の報告を終わります。

ただいま委員長から報告のありました議案第34号、潟上市農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第34号を採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、議案第34号、潟上市農業委員会の選任

による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例（案）については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。9番。

○9番（西村 武） 委員長、どうもご苦労様でございます。

3ページですけれども、道路用地購入費6,730万円ですけれども、これ大体平米数でどのぐらいの平米数になるものかですね、そして、ここでは地目ごとに算出しているという回答でありますけれども、大体どういう地目で、どのぐらいの単価になっていくのかですね、算出したということはある程度の単価は出ているのだと思いますので、その辺のところ審議したのかどうかですね。

○議長（伊藤榮悦） はい、13番。

○産業建設常任委員長（中川光博） 今の質問にお答え致します。

質疑については、詳しい質疑はしませんでしたけれども、報告の中でお話を伺っております。面積については、ほぼ1万929平米、購入費については6,000万強です。今お話ありました単価についてですけれども、ここに用地鑑定を基本としてということでご報告致しましたけれども、大体の概要ですけれども、1平米当たり、ほぼですね3,300円をベースにですね、当然相手方のあることですので、プラス20%の予算は組んでいると、こういう回答がありました。よろしいですか。

○議長（伊藤榮悦） ほかに質問ありませんか。はい、11番。

○11番（戸田俊樹） 委員長、どうもご苦労様です。

2ページの歳出の6款1項4目農地費の2,878万2,000円の増額なんですけれども、これが農地・水保全管理支払交付金事業の制度改正によってと、こういうことなんですけれども、これすべて市の一般財源になっておりますけれども、国・県の補助はないものかどうか、その辺の審議があったかどうかお聞きします。

それから、リニューアルオープンのために今、温泉をまた再度掘りましたけれども、結果はですね1,000メートルまで達したけれども500メートルから1,000メートルの間の24地点からストレーナーによって汲み上げて、湯温は32度Cということになりますと、平成10年にこの温泉を開業しているわけで、そのときにも同じくですね1,000メートル掘るのに1億円、そして結果は600メートルより湯温が47度C出ないということで、ずっと上からですね湯を汲み上げたわけですけれども、結果的には何ら変わらないとい

うことで、我々は47度Cのお湯を期待したけれども、そういう事実についての当局の説明や話し合いなり審議の内容を、もう少しつまびらかにご報告をいただきたいと思えます。

○議長（伊藤榮悦） はい、13番。

○産業建設常任委員長（中川光博） 今回の質問にお答えします。

最初の質問ですが、この6款1項4目2,878万2,000円の負担割合、これがどうなっているのかという質問ですが、当局からの回答では、国が50%、県が25%、市が25%、こういうふうな回答がありました。さらに、市の25%のうちの普通交付税60%、特別交付税24%ですので、トータル、掛け算していくと、実質湯上市の負担は4%になると、こういう説明をいただいております。

2つ目の質問ですけれども、温泉関係ですが、湯温が32度Cとの説明を受けておりますけれども、今質問いただいたような今まで、前回のその温度、そして今回の温度、そのあたりの細かい内容については審議致しませんでした。委員会としては、この報告を受けたと、こういうことであります。

以上です。

○議長（伊藤榮悦） はい、11番。

○11番（戸田俊樹） どうもありがとうございます。

その温泉の温度が32度Cということになりますと、また100%源泉掛流しで、灯油ボイラーでもって、またはペレットを燃やして湯温を上げて温泉として使用するということになると思いますけれども、灯油を購入すると高いということでペレットをやっておるわけで、その部分が現状どういうふうな状況になっているか、その辺の当局からの説明なり審議内容をご報告いただきたいということと、灯油の価格そのものがもう既に100円を超えているという状態から、当然入札をし、購入するわけですが、その辺の実態価格について等々のお話があったかどうか、その辺をお願いします。

○議長（伊藤榮悦） はい、13番。

○産業建設常任委員長（中川光博） 大変貴重な質問ですが、残念ながら委員会の中では、そういう灯油価格、あるいは今後、経費どのくらい、コストが上積みなるのかという審議は致しませんでしたし、当局の方からもそこまでの説明はありませんでした。

以上です。

○議長（伊藤榮悦） ほかに質疑ありませんか。はい、3番。

○3番（佐々木嘉一） 委員長に質問致します。

報告にはなかったわけですが、総務文教委員会で聞きましたところ、これは所管は産業建設だということでありましたので、多分説明を受けておりますのでわかると思いますので質問します。

一般会計の補正予算の6ページの第2表の継続費補正があります。新庁舎周辺道路整備事業ということで2億4,410万円、そして26年度の予算化したものが1億9,100万円、来年度が27年度が5,400万円ということで、2カ年にわたる継続費の予算を組んでおります。いずれこの分について、先ほどの…

○議長（伊藤榮悦） 3番さん、あれですけども、委員長報告についての質問ということで宜しくお願いします。

○3番（佐々木嘉一） それで先ほど説明ありました新庁舎外周道路改修工事1億2,600万円と用地費が673万円ということになりますと、若干数字が違うようでありますけども、いずれ継続費として分けた理由は何かということを一つつ、庁舎建設の竣工の関係もあると思いますが、ひとつその辺宜しくお願いします。

○議長（伊藤榮悦） 13番、答えできますか。

○産業建設常任委員長（中川光博） 大変いい質問だったと思いますが、残念ながら産業建設常任委員会では、その細部までについて報告をいただいております。

以上です。

○議長（伊藤榮悦） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

次に、議案第41号、平成26年度潟上市下水道事業特別会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

次に、議案第42号、平成26年度潟上市水道事業会計補正予算（第1号）（案）について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これから、平成26年度各会計補正予算（案）について、順次、討論、採決を行います。

最初に、議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）について、討論、採決を行います。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第37号を採決します。本案に対する各委員長の報告は可決です。本案は、各委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、議案第37号、平成26年度潟上市一般会計補正予算（第1号）（案）については、各委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第38号、平成26年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について、討論、採決を行います。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第38号を採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、議案第38号、平成26年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第39号、平成26年度潟上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（案）について、討論、採決を行います。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第39号を採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、議案第39号、平成26年度潟上市後期高

齢者医療特別会計補正予算（第1号）（案）については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第40号、平成26年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）について、討論、採決を行います。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第40号を採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、議案第40号、平成26年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（案）については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第41号、平成26年度潟上市下水道事業特別会計補正予算（第1号）（案）について、討論、採決を行います。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第41号を採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、議案第41号、平成26年度潟上市下水道事業特別会計補正予算（第1号）（案）については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第42号、平成26年度潟上市水道事業会計補正予算（第1号）（案）について、討論、採決を行います。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊藤榮悦） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第42号を採決します。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、

委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(伊藤榮悦) 起立全員です。したがって、議案第42号、平成26年度潟上市水道事業会計補正予算(第1号)(案)については、委員長の報告のとおり可決されました。

ここで暫時休憩致します。11時10分までということで休憩致します。

午前10時59分 休憩

.....
午前11時10分 再開

○議長(伊藤榮悦) 休憩前に引き続き会議を開きます。

【日程第11、潟上市農業委員会委員の推薦の再議について】

○議長(伊藤榮悦) 日程第11、潟上市農業委員会委員の推薦の再議についてを議題とします。

この件については、去る6月10日に議決致しましたが、議会の手続に瑕疵があり、市長から地方自治法第176条第4項の規定による再議書が提出されておりますので再議に付すものです。

お諮りします。2名の推薦につきましては、一般市民から1名、議員から1名ということで異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(伊藤榮悦) 異議なしと認めます。したがって、2名の推薦につきましては、一般市民から1名、議員から1名とすることに決定しました。

ここで暫時休憩します。

午前11時11分 休憩

.....
午前11時52分 再開

○議長(伊藤榮悦) 休憩前に引き続き会議を開きます。

地方自治法第117条の規定により、9番西村 武議員の退場を求めます。

(9番 西村 武議員 除斥)

○議長(伊藤榮悦) これから潟上市農業委員会委員の推薦について採決をします。この採決は起立によって行います。館岡美果子さんと西村 武議員を推薦することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（伊藤榮悦） 起立全員です。したがって、潟上市農業委員会委員の推薦については、館岡美果子さんと西村 武議員を推薦することに決定致しました。

西村 武さん、入場願います。

(9番 西村 武議員 復斥)

【日程第12、議員派遣の件について】

○議長（伊藤榮悦） 日程第12、議員派遣の件について議題とします。

お諮りします。議員派遣の件については、お手元に配付しましたとおり派遣したいと思えます。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（伊藤榮悦） 異議なしと認め、お手元に配付の配付しましたとおり派遣することに決定しました。

以上で、本定例会に付議されました議案は、終了しました。

ここで当局から報告の申し出がありますので、これを許します。鈴木福祉保健部長。

○福祉保健部長（鈴木 司） 議員各位には大変お疲れのところ申しわけありませんが、障害福祉サービスにかかわる特別加算について報告を致します。

本市において障害福祉サービスの提供事業者に対し、特別地域加算の未払いがあったことが判明致しました。

この特別地域加算は、旧天王町が半島振興対策実施地域となっていることから、平成21年4月から適用され、天王地区に住民登録のある人が居宅介護サービスなどを利用した場合に、当該サービスを提供した事業所は特別地域加算を含む報酬が請求できる仕組みとなっています。

未払いとなっている事業所は、平成21年4月から平成26年3月の5年間で10事業所、実利用者28人で、金額については精査段階にあります約340万円となっております。

本件は、障害福祉サービス受給者証に特別地域加算の対象であることを記載していなかったことが要因であり、この未払分については平成26年度予算において精算していく考えであります。

今後、速やかに受給者台帳を修正の上、未払いが生じている事業所に対して、加算分を含めて再度請求を依頼する手続を進めてまいります。

市民皆様におわび申し上げますとともに、今後、より福祉行政に対する信頼にこたえ

るよう努めてまいります。

以上です。

○議長（伊藤榮悦） これをもちまして平成26年第2回潟上市議会定例会を閉会します。

午前11時57分 閉会

署 名

上記会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

潟上市議会議長 伊 藤 榮 悦

〃 署名議員 小 林 悟

〃 署名議員 藤 原 幸 雄